

11月1日(木曜日)
ドル/円・豪ドル/円
ユーロ/円・ポンド/円

関心は明日の米雇用統計へ

10月31日(水)の為替相場



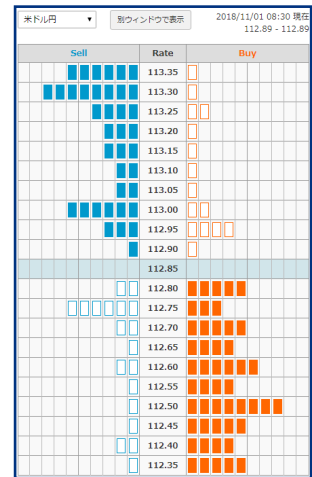
期間：10月31日(水)午前6時10分～11月1日(木)午前5時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所：外為どっとコム

- ① 豪7-9月期消費者物価指数は前年比+1.9%と予想通りに前回(+2.1%)から減速。豪中銀(RBA)が重視する基調インフレ率は前年比+1.75%にとどまり、予想(+1.9%)に届かなかった上に、前回分が+1.9%から+1.75%へ下方修正された。直後に発表された中国10月製造業PMIが50.2と予想(50.6)を下回った事も豪ドルの重しとなった。
- ② 日銀は予想通りに金融政策の現状維持を発表。同時に発表した展望レポートでは、2018年度のコア・インフレ率見通しを従来の+1.1%から+0.9%に、2019年度については+1.5%から+1.4%へそれぞれ引き下げた。その後の会見で黒田日銀総裁は「経済、物価ともに下ブレリスクのほうが大きい」「具体的に大きな下方リスクが顕在化した場合は金融政策を調整」「金融緩和の手段は、金利引き下げやマネタリーベース拡大、資産買入の拡大などいろいろとある」と発言。一方で、「副作用が大きくなりすぎて緩和効果を阻害しないか市場動向を点検」とし、その上で「長期金利の変動幅拡大、今は考えていない」と述べた。
- ③ 米10月ADP全国雇用者数は22.7万人増と市場予想(18.7万人増)を上回った。なお、9月分は23.0万人増から21.8万人増に下方修正された。
- ④ 英国の欧州連合(EU)離脱=Brexit担当大臣であるラブ氏が「Brexitを巡る交渉は11月21日までに合意がまとまる見通しだ」との見解を議会への書簡で示した事を受けてポンド/円は145円台を回復した。
- ⑤ 月末のロンドン・フィクシングに向けて、ドル売り・円買いのフローが観測され、ドル/円が113円台を割り込むとクロス円もつれ安となった。

10月31日(水)の株・債券・商品市場

日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
21920.46 △463.17	5830.307 △25.205	2602.783 △34.735	7128.10 △92.25	11447.51 △160.12
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
25115.76 △241.12	0.1270% △0.0050	2.627% △0.046	1.437% △0.037	0.385% △0.016
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
2.8669% △0.0161	3.1435% △0.0208	65.31 ▼0.87	1215.00 ▼10.30	

外為注文情報(ドル/円)



本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	112.500-113.700	127.300-128.500	79.700-80.700	143.600-145.200

【ドル/円】

昨日のドル/円は、NY市場で反落したため113円台を維持できずに10月の取引を終えた。ロンドン16時(日本時間25時)のフィクシングの前後で広範囲なドル売りフローが観測されており、昨日の下落は月末特有のイレギュラーな動きと見て良いだろう。本日の相場展開に影響が残る事はなさそうだ。

そうした中、目先の市場の関心は明日の米10月雇用統計に向かうと見られる。昨日は前哨戦の米10月ADP全国雇用者数が発表されており22.7万人増と高い伸びを記録した。「明日への期待」が本日のドルの下値を支える公算で、市場ムードの急変がなければ20日移動平均線などが通る112.50円前後はサポートされそうだ。一方、昨日高値の113.38円前後を突破できれば、113円台後半への上伸も視野に入るが、そのためには世界的な株価続伸などの強い追風が必要となろう。

執筆者: 神田

本日から明朝の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示

日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
11/1(木)	10:45	◎	(中国)10月財新/製造業PMI	50.0	50.2
	18:30		(英)10月製造業PMI	53.8	53.0
	21:00	○	(英)BOE政策金利発表	0.75%	0.75%
	21:00	◎	(英)MPC議事要旨	—	—
	21:00	◎	(英)BOEインフレレポート	—	—
	21:30	◎	(英)カーニー-BOE総裁、講演	—	—
	21:30		(米)7-9月非農業部門労働生産性・速報値(前期比)	+2.9%	+2.1%
	21:30		(米)7-9月期単位労働コスト・速報値(前期比年率)	-1.0%	+1.0%
	21:30	○	(米)新規失業保険申請件数	21.5万件	21.2万件
	23:00		(米)9月建設支出(前月比)	+0.1%	+0.1%
11/2(金)	09:30	◎	(米)10月ISM製造業景況指数	59.8	59.0
	29:30	○	(米)アップル7-9月期決算	—	—
	09:30		(豪)7-9月期生産者物価指数(前年比)	+1.5%	—
	09:30	◎	(豪)9月小売売上高(前月比)	+0.3%	+0.3%

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。